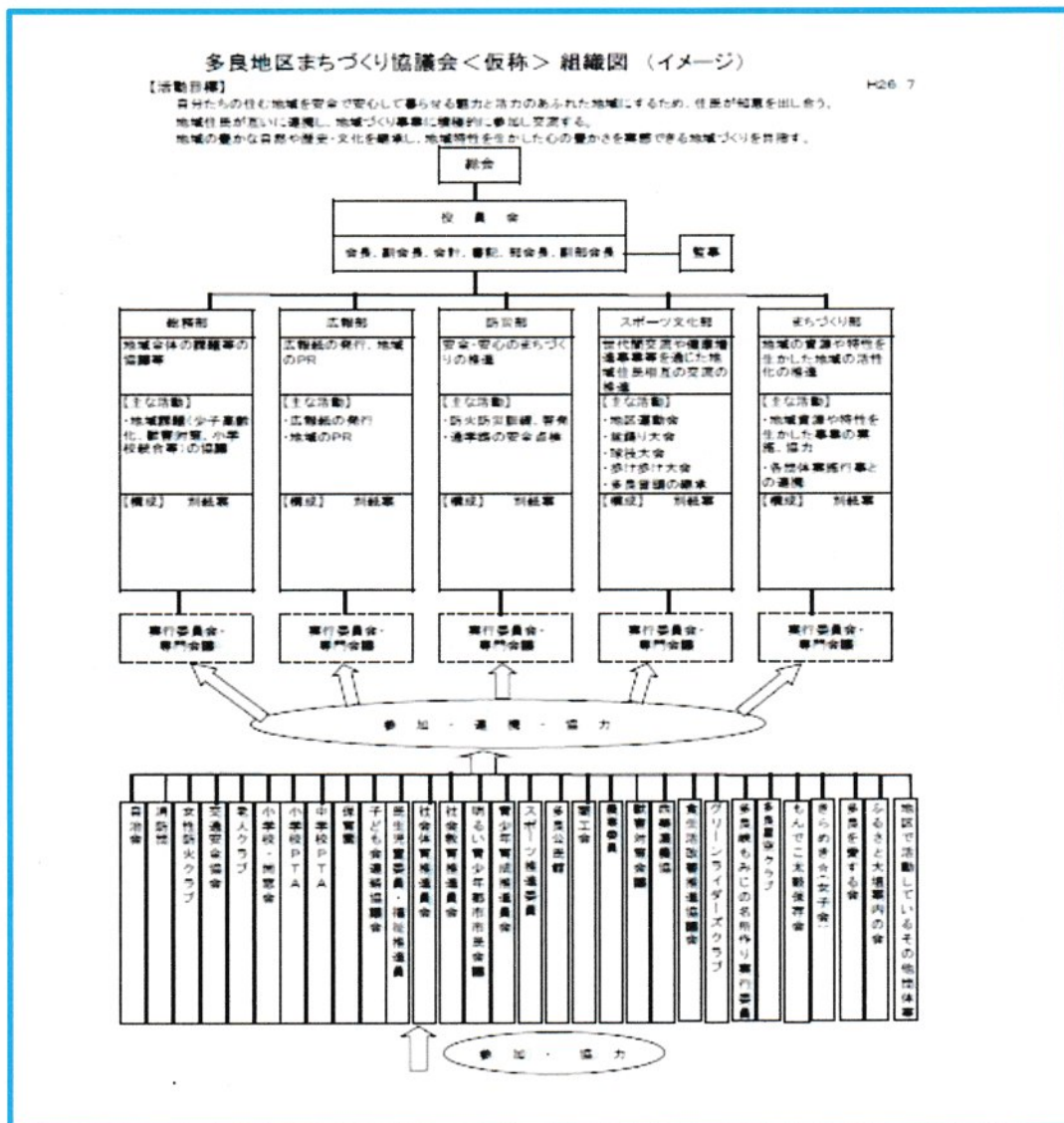


まちづくり、それは多良の未来をつくること

3年前から取り組んでまいりました多良のまちづくりも、ようやく形が見え始めました。7月22日には、岐阜国道事務所長の石井克尚氏をお迎えして、『東海環状自動車道』で地域をどう伸ばすか』と題して講演が行われました。

石井先生のお話は地元にとって厳しいものでした。養老 IC と北勢 IC の設置を単純には喜べない。地元としてこれをチャンスに変えるには、「地域の自助努力」が大いに必要であり、地域づくりとは地域の未来をつくることであるというお話でした。

そのためには、今後の取り組みがとて重要になってきます。皆さん、より良い地域の未来をつくるために、傍観者ではなく、自分に何ができるかを考えてまちづくりに参加しましょう。来年から多良のまちづくりの組織は大きく変わります。当面は連合自治会が中心となって動いていただきますが、各種団体からいろいろご意見をいただきたいと思ひます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



☆「第34回大垣市少年の主張大会」に多良小・上石津中学校から出場

さる6月7日、大垣市墨俣の「さくら会館 文化ホール」で「第34回大垣市少年の主張大会」(主催:大垣市明るい青少年都市市民会議)が開催。日ごろ社会や地域のために実践していることや日常生活の中で感動したことなどを17人の小中学生が発表しました。

上石津からは、多良小学校6年生の川地珠夢(みゆ)さんが「みんな幸せに暮らせる場所に」を、上石津中学校からは小川生聖羅(せいら)さんが「三十センチものさし」をそれぞれ発表。ともに上石津の代表としてしっかり意見を述べることができました。

☆「多良峡もみじ少年団」が「みどりの奨励賞」を受賞

「多良峡もみじ少年団」が、(公)国土緑化推進機構が実施する「平成26年度 緑の少年団表彰」において、活動状況の優れている点を認められ、「みどりの奨励賞」(全国緑の少年団連盟会長賞)を受賞。

7月23日に揖斐川町中央公民館で行われた記念式典に出席し、表彰されました。

「多良峡もみじ少年団」は平成20年に上石津町で開催された「第38回岐阜県みどりの祭り」に合わせて設立され、もみじの植樹活動のほか、森林整備や清掃活動にも取り組んでいます。



岐阜県代表として参加しました。

(写真は太嶽喜久さん提供)

☆今年も地区運動会で「多良音頭」をみんなで踊りましょう♪



はあ～、みののた～ら～む～ら
ちよいと住みよいところ♪

3年前にかつて多良音頭を踊られた方々によって復活した「多良音頭」は、多良が亜炭の採掘でにぎわっていた、いわばゴールドラッシュ時代に作られた文化遺産です。多良公民館のサークル「音多良会(おどろうかい)」では、これまで多良音頭を中心に練習してきました。今年も地区運動会でも「多良音頭」を踊ります。9月に入ったら、小学校でも練習が始まります。ぜひ、この機会に親子で盆踊りの練習に参加し、「多良音頭」を覚えてください。

練習日はチラシとブログで随時紹介していきます。